

「栄村消防団総合訓練」に参加しました

令和5年10月22日(日)、長野県下水内郡栄村の栄中学校において「栄村消防団総合訓練」が開催されました。

湯沢砂防事務所は、防災展示スペースにおいて土石流ミニ模型やパネルを展示し、訓練参加者に砂防事業の必要性や砂防設備の効果、過去の土砂災害やハザードマップ等について学んでいただきました。

防災展示スペースでは、湯沢砂防事務所の他に、煙体験ハウスやEV車からの電源供給の展示も行われ、参加者の皆さんへ防災についての理解を深めていただきました。



土石流ミニ模型で砂防堰堤の効果を確認



訓練開会式



煙体験ハウス



展示パネルで土砂災害を学習



EV車から電源供給